



発行所 小樽商大線丘新聞社
小樽市本町二丁目五番地
TEL. 1101
定価 100円
送料別 200円



理論経済門に暗い影

相次ぐ教官の転出

理論経済門の暗い影が、小樽商大に広がっている。教員不足、待遇改善の遅れ、若手教員の転出が続いている。特に理論経済門では、この傾向が顕著である。教員不足により、授業の質が低下し、学生の学習意欲も減退している。教員組合は、待遇改善を求め、交渉を続けているが、進展は見えない。若手教員は、他大学への転出を希望する者が多く、大学の将来を憂えている。

か 廃止制 下一カ

補導委 執行部と懇談

11日(金)午後、小樽商大の執行部と補導委員会の懇談会が行われた。執行部側は、補導委員会の廃止を主張し、執行部が補導業務を担うべきだと訴えた。一方、補導委員側は、補導業務の重要性を強調し、廃止を認めないとした。懇談会では、両者の意見がぶつかり合った。執行部は、補導業務の効率化を図りたいと主張し、補導委員側は、学生への指導が重要だと主張した。

全日本学生ゼミ終る

次回東京で開催

全日本学生ゼミナールが、小樽商大で閉幕した。今回のゼミでは、全国の学生が一堂に集まり、学術交流や交流を行った。小樽商大からは、多くの学生が参加し、活発な議論が行われた。次回のゼミは、東京で開催される予定だ。ゼミ主催者は、今回のゼミが、全国の学生にとって有益なものになると期待している。

三十二年度予算の性格

三十二年度予算の性格が、小樽商大で注目されている。予算は、教育研究の充実と学生の生活支援に重点が置かれている。特に、教育研究費が増額されており、学生の生活費も大幅に増額されている。これは、大学の教育水準を向上させるための重要な施策と見られている。一方、施設整備費は減少傾向にある。これは、財政的な制約によるものと見られている。

減税は数字の魔術

全て金持本位

木村 藤八郎

減税は数字の魔術、と批判する。減税は、一時的に数字を良く見せつけるだけで、長期的には財政赤字を拡大させるだけだ。特に、高所得者への減税は、金持本位の減税で、貧困層には効果が薄い。減税は、社会政策としてではなく、数字の魔術として行われている。政府は、減税ではなく、増収を模索すべきだと主張している。

私大側猛烈に反対

文部省 短大制改革案

文部省が発表した短大制改革案に対し、私立大学側から猛烈な反対が出ている。改革案は、短大の廃止や統合を促しているが、私立大学側は、短大の重要性を強調し、廃止を認めないとした。私立大学側は、短大は、地域社会に貢献している重要な教育機関だと主張している。文部省は、改革案の必要性を説明しているが、私立大学側の反対は強まっている。

砂川闘争を再評価

全學連十中委 九大会の方針確認

砂川闘争を再評価し、全學連十中委が九大会の方針を確認した。全學連十中委は、砂川闘争の意義を再認識し、今後の闘争方針を確認した。九大会では、砂川闘争の歴史を振り返り、現在の学生運動のあり方を議論した。全學連十中委は、砂川闘争を、学生運動の重要な転機だと評価している。今後の闘争は、さらなる発展を遂げたいと決意を表明した。

運賃値上誰のため

浮草的な一割三分

運賃値上は誰のためか、浮草的な一割三分と批判する。運賃値上は、主に浮草的な理由で行われていると指摘されている。浮草とは、必要のない理由を指す。運賃値上は、消費者の負担を増やし、社会正義に反している。政府や関係機関は、運賃値上を抑制し、消費者の負担を軽減すべきだと主張している。

消し得ぬ学生の力

他大学の新聞から

消し得ぬ学生の力、他大学の新聞から。他大学の新聞では、学生が社会に果たしている役割が報じられている。学生は、社会の発展に重要な役割を果たしている。学生は、知識と技術を身につけ、社会に貢献している。学生は、社会の未来を担っている。学生は、消し得ぬ力を持っている。学生は、社会を良くするために努力している。

施設 基地問題に新し

視野を拓く

施設基地問題に新しい視野を拓く。施設基地問題は、大学の発展にとって重要な課題である。施設基地の整備は、大学の競争力を高めるために不可欠である。大学は、施設基地の整備に力を入れ、競争力を高めるべきだと主張している。

大野 長快復

大野 長快復

大野 長快復。大野 長快復は、大学の発展に重要な役割を果たしている。大野 長快復は、学生と教員を結びつける重要な役割を果たしている。大野 長快復は、大学の発展に貢献している。

行動方針決定

自治会執行部

行動方針決定。自治会執行部は、行動方針を決定した。自治会執行部は、学生と教員を結びつける重要な役割を果たしている。自治会執行部は、大学の発展に貢献している。

図書部 再開

図書部 再開

図書部 再開。図書部は、再開した。図書部は、学生の学習に重要な役割を果たしている。図書部は、大学の発展に貢献している。

商業英語の試

商業英語の試

商業英語の試。商業英語の試は、学生の英語力を高めるために実施されている。商業英語の試は、学生の就職に役立つスキルを身につけるために実施されている。

土曜日の図書用

土曜日の図書用

土曜日の図書用。土曜日の図書用は、学生の学習に重要な役割を果たしている。土曜日の図書用は、大学の発展に貢献している。

全學連十中委 九大会の方針確認

全學連十中委 九大会の方針確認

全學連十中委 九大会の方針確認。全學連十中委は、九大会の方針を確認した。全學連十中委は、学生運動の発展に重要な役割を果たしている。全學連十中委は、大学の発展に貢献している。

砂川闘争を再評価

砂川闘争を再評価

砂川闘争を再評価。砂川闘争は、学生運動の重要な転機である。砂川闘争を再評価し、今後の闘争方針を確認した。砂川闘争は、学生運動の発展に重要な役割を果たしている。

消し得ぬ学生の力

消し得ぬ学生の力

消し得ぬ学生の力。消し得ぬ学生の力は、社会の発展に重要な役割を果たしている。消し得ぬ学生の力は、社会の未来を担っている。消し得ぬ学生の力は、社会を良くするために努力している。

岩波文庫・各全集・受験参考書・法律・経済
速くて、きれいな 植田 クリーニング
最高買入 誠堂 古本の 一 誠堂
札幌南一条十字街 電話 0048番

マル経と近代理論

— 全日本学生ゼミナール雜感 —
松田 芳郎

「マル経」の出現は、戦時体制下の日本において、知識階級の間で一種の「流行」を巻き起こした。それは、単なる経済学理論の紹介にとどまらず、社会主義思想の普及の手段として、大衆化された。戦時体制下の日本において、マル経の出現は、知識階級の間で一種の「流行」を巻き起こした。それは、単なる経済学理論の紹介にとどまらず、社会主義思想の普及の手段として、大衆化された。戦時体制下の日本において、マル経の出現は、知識階級の間で一種の「流行」を巻き起こした。それは、単なる経済学理論の紹介にとどまらず、社会主義思想の普及の手段として、大衆化された。

戦時体制下の日本において、マル経の出現は、知識階級の間で一種の「流行」を巻き起こした。それは、単なる経済学理論の紹介にとどまらず、社会主義思想の普及の手段として、大衆化された。戦時体制下の日本において、マル経の出現は、知識階級の間で一種の「流行」を巻き起こした。それは、単なる経済学理論の紹介にとどまらず、社会主義思想の普及の手段として、大衆化された。

一九五七年の課題 基地ニシテ

「一九五七年の課題」として、戦後日本における「基地問題」が浮上りつつある。これは、単なる領土問題ではなく、国際法と主権の問題として、深刻な議論を呼んでいる。戦後日本は、米軍基地の存在に悩まされ、国民の間では「基地反対」の叫びが絶えず聞かれる。しかし、現実には、基地は日本の安全保障にとって不可欠な存在であり、これを完全に排除することは、現実的ではない。この問題をどう解決していくのか、これが一九五七年の最大の課題である。

基地問題は、戦後日本における最大の課題の一つである。これは、単なる領土問題ではなく、国際法と主権の問題として、深刻な議論を呼んでいる。戦後日本は、米軍基地の存在に悩まされ、国民の間では「基地反対」の叫びが絶えず聞かれる。しかし、現実には、基地は日本の安全保障にとって不可欠な存在であり、これを完全に排除することは、現実的ではない。この問題をどう解決していくのか、これが一九五七年の最大の課題である。



(写真)は完全に米軍基地となつた沖繩、もはや沖繩の人間によつて、この山や畑は自分達のものではなからぬのである。

祖國復歸の願い 沖繩
サンフラ
シンスコ
体制の法律論争へ

祖國復歸の願い 沖繩
サンフラ
シンスコ
体制の法律論争へ

皮膚怨記

玉井 武



皮膚怨記
玉井 武

教官控

教官控



(写真)はうはわれる出胎、届まされる種畜、原儀に添えて老若男女あつた、大森の農民

緑丘通信
適用されな
信託統治制

冷害と投機性

北海道農業の性格
安宅 一郎

冷害と投機性
北海道農業の性格
安宅 一郎

思想的関連性を欠く
「現代日本の思想」

陣内露山寫場
靴なら
小樽靴工会

TOEI TOEI TOEI
恋染め浪人
若獅子大名
花まつり男道中

2月上映番組案内
05日-08日 黒部川 (松竹)
09日-12日 深天夫人 (松竹)
13日-16日 カガヤカさん (松竹)
17日-20日 赤と黒 (松竹)
21日-24日 花菱大娘 (松竹)
25日-28日 緑なる人 (松竹)
29日-31日 二刀流 (松竹)

新星映畫劇場
緑町 T②-4487

陣内露山寫場
靴なら
小樽靴工会
丸文書店
電話の八八六三番